10月の園だより

令和８年１０月１日
目黒区立目黒本町保育園園長

季節の変わり目となり気温の変化や天候の不安定な日が多い一方で、ふと吹く秋の風に心地よさを感じ、子どもたちは涼しくなった園庭で元気いっぱい遊んでいます。

ある日鉄棒に結び付けた縄跳びでブランコをしている４歳児がお尻に敷くマットを取りに行く間に、２歳児がそのブランコを使いました。「これ〇〇ちゃんの！」と言うお姉さんに「いなかった」と言う２歳児です。「そうか…マット取りに行っていたことがわからなかったんだね」と声をかけると、２人はしばらく考えるような表情を見せていました。すると２歳児が自分用ブランコを作ろうと縄跳びを取りに行きました。４歳児の隣で鉄棒に縄跳びを結ぼうとしますがうまくいかず「できない」というので手伝おうとすると「結べるけど」と４歳児が言いました。「じゃあお願いしようかな」と任せてみると上手く結び、２歳児はお姉さんに作ってもらったブランコを嬉しそうにこいでいました。すると今度は４歳児が「（ブランコを）押せるけど」と言ってくれたのでした。

子ども同士の関わりを見ていると、大人が言葉をかけたり手助けをしたりする前に、子どもたちなりに考え、相手の気持ちを感じながら関係を築いていく姿に気付かされます。子どもたちは、大人が思っている以上に多くのことを感じ、学んでいます。これからも子ども同士の育ち合いを大切にしながら、その成長を見守っていきたいと思います。

ペコちゃんニュース

らいおん組の当番が毎朝餌をあげています。
直接触らないように子どもたちが**餌やりセット**を準備し、遂に**箸**から食べられるようになりました。

行事予定

運動会	２～５歳児
	（０・１歳児見学可能）
芋ほり遠足	４・５歳児
幼児お楽しみ会	
避難訓練　身体測定　内科検診	

十五夜

９月２５日は「中秋の名月」でした。らいおん組が「お月様みたいにまん丸にしよう」と満月をイメージし、掌の上で何度も転がしてお月見団子を作りました。

幼児クラスの運動遊びをご紹介します

（こぐま組）

タイヤに乗っている友達を力を合わせて引っ張ります。

相撲など簡単なルールのある遊びの中で負けても勝っても「もう一回」と楽しんでいます。

プールで使用した浮き棒の上をバランスを取りながら歩きます。

（ぞう組）

雲梯で自分の体を両手で支え進みます。怖い気持ちもあるけれど思い切って腕を伸ばしています。

手で紐を引っ張りバランスをとりながら天狗下駄で進みます。

ペットボトルにゴムを結びジャンプを楽しんでいます。

（らいおん組）

鉄棒で逆上がりや足抜き回りに挑戦。友達同士で技の見せ合いをしています。

鉄棒で縄ブランコ。足を前後に動かして大きく揺らします。

「３人で一緒に飛ぶよ」友達と息を合わせて大縄跳びに挑戦です。